

Fate of American Detainees in China

INTERNATIONAL

24.02.2023

Newsweek

INSIDE BIDEN'S WAR ROOM



Under siege from the GOP, the president gears up for the fight of his political life

ISSN 2052-1043
0.8
9 772032 108027

ALBANIA €6.25
AUSTRALIA \$11.00
AUSTRIA €10.00
BAHRAIN BD3.5
BELGIUM €7.00
CHINA RMB80

CROATIA HKR70
CYPRUS €7.00
CZECH REP CZK180
DENMARK DKR55
EGYPT E£ 65.00
FINLAND €7.60

FRANCE €7.50
GERMANY €7.50
GIBRALTAR €6.05
GREECE €7.50
HOLLAND €7.00
HONG KONG HK\$80

HUNGARY FTL1.800
IRELAND €7.00
ISRAEL NIS35
ITALY €7.00
KUWAIT KD3.00
LATVIA €6.50

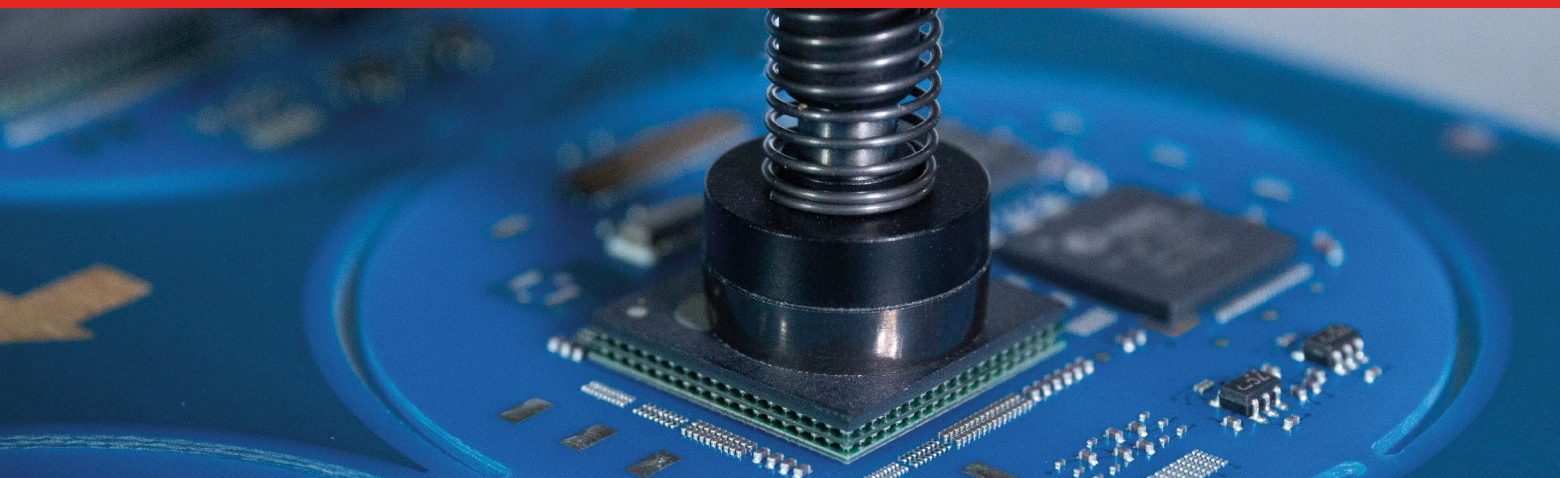
LEBANON LL110.000
LITHUANIA €8.99
LUXEMBOURG €7.50
MALTA €7.00
MONTENEGRO €8.30
MOROCCO MDH70

NEW ZEALAND \$14.00
NIGERIA \$3.40C
NORWAY NKR89
OMAN OR 3.250
POLAND PLN29.99
PORTUGAL €7.00

QATAR QR65
MALAYSIA RM27.90
ROMANIA LEI 42.00
SAUDI ARABIA SR35.00
SERBIA RSD1035
S LEONE SLL30.000

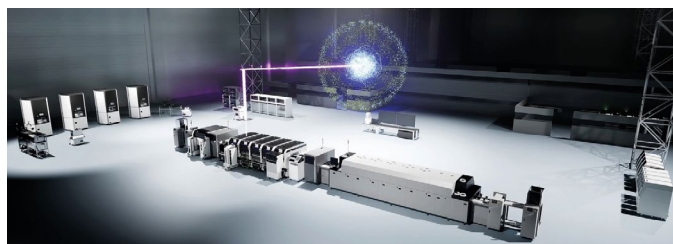
SINGAPORE \$11.95
SLOVAKIA €6.50
SLOVENIA €8.50
SOUTH AFRICA R55.00
SPAIN €7.00
SWEDEN SKR89

SWITZERLAND CHF10.00
UAE AED42
UK £5.99
US \$10.99
ZIMBABWE ZWD4.00



すべてののはじまりはinnovative spirit

画期的な油圧旋盤の発明から、最先端の実装機の開発まで、FUJIの歴史には常に革新への追求があった。



FUJI スマートファクトリーソリューション

株式会社FUJIは、「innovative spirit」というコーポレートメッセージのもと、世界中に拠点を構える日本の大手産業機械メーカーだ。64年の歴史を持つ同社は、スマートフォンなどの製造に不可欠なプリント基板に電子部品を搭載する「電子部品実装ロボット」に高い専門性を有している。

「1959年、創業者の坂上守が大量生産に適した画期的な油圧旋盤を発明し、日本の自動車産業の発展に大きく貢献しました」と語るのは代表取締役会長兼社長の曾我信之氏。開発当時、坂上氏は『そんな発想は通用しない』とする周囲の抵抗にもめげることなく努力を続け、革新的

な機械を完成させたという。「イノベーションを追求する精神は今でもわが社に残っており、社員のコアバリューでもあるのです」と曾我氏は語る。

同社が表面実装技術(SMT)分野に提供している最先端の実装機の中には、ベストセラーのNXTシリーズと2023年より本格的に市場投入されるNXTRシリーズがある。最新のロボット技術を駆使し、高速・高品質な実装を実現する同社の実装機は、さまざまな製品の電子部品実装に対応する。

2022年末には、電子機器メーカーが求める優れた汎用性を1台で兼ね備えた実装機AIMEXRを発表した。「電子回路基板はますます多様化



電子部品実装機AIMEXR

しているだけでなく、グローバル化の進展とともにサプライチェーンの不安定さも顕在化している。こうした流れを受けて、製造現場ではより柔軟な生産対応力が求められている」

一方、FUJIが持つ最先端の製造技術のもう一つの例が、樹脂造形、回路印刷、部品実装が可能な高効率エレクトロニクス3Dプリンター『FPM-Trinity』だ。「事業活動による環境への影響を減らし、持続可能な社会と環境保全に貢献するよう努めています。FPM-Trinityは廃棄などがほぼ発生せず、持続可能な開発目標という観点からも今後有望な装置になると考えています」と語る曾我社長。より環境に優しい未来のためにその役割を果たすという同社の取り組みが表れている。

加えて同社は、個々の製造装置を提供するだけでなく、SMTにおける製造プロセス全体を最適化する技術も提供している。IoTを活用したFUJIのスマートファクトリーソリューションは、製造装置やシステムを連携させ、相互にデータを共有することで品質と生産性を最大化することが可能だ。これらの情報を活用すること



「世界的なロボットおよび半導体関連FA設備メーカーとして成長を目指す」

株式会社FUJI 代表取締役
会長兼社長 曾我 信之

で、スケジュール管理、部品管理、システムメンテナンス、欠陥評価、生産分析などの業務をより容易に行うことができるだけでなく、オートメーションにより、このようなプロセスの多くが自動的に実行されるのも同社が提供するソリューションの特徴だ。

「グローバル企業であれば、生産体制もグローバルにコントロールしなければならない」と曾我社長は言う。「どの製品がいつ、どこで、どのくらいの量で製造されているか、これは重要な情報であり、生産効率の向上は必要不可欠です。我々のスマートファクトリーソリューションは、最新のテクノロジーを組み合わせ、お客様に高効率生産ソリューションを提供しています。最先端技術の最前線にいないければ、この業界では負けしてしまうのです」

日進月歩のエレクトロニクス業界。FUJIは、最先端技術を駆使したソリューションでその発展を支えている。



エレクトロニクス3Dプリンター



FPM-Trinity